

## 年 度 評 價 シ 一 ト

課名 子ども未来課

施設の名称 清水中央子育て支援センター	指定管理者名 (福)静岡市社会福祉協議会								
<p><b>1 履行状況</b></p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、子育て交流サロンが3月3日から31日まで休館となつたが、年間を通して協定書（仕様書）及び事業計画書に従つて、適切に履行されている。</p> <p>(1) 維持管理業務</p> <p>施設内の衛生管理・清掃業務や設備の日常点検等、仕様書に沿つて適切な施設管理、良好な環境整備が行われている。</p> <p>(2) 施設利用者数</p> <p>【一時・月保育室】</p> <p>年間開設日数日</p> <table> <tr> <td>(一時保育)</td> <td>利用者数 2,448 人 (前年度 2,069 人)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>利用時間数 14,755 時間 (前年度 11,786 時間)</td> </tr> <tr> <td>(月保育)</td> <td>利用者数 2,407 人 (前年度 3,387 人)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>利用時間数 20,952 時間 (前年度 27,953 時間)</td> </tr> </table> <p>一時保育と月保育を合わせた保育受入れ人数は、4,855 人 (前年度 5,456 人) であり、一昨年度から減少が続いている。主に月保育が減少していることから、近年小規模保育所等の整備が進み、乳幼児の受け口が広がっていることが影響していると考えられる。</p> <p>【子育て交流サロン】</p> <p>年間利用者数は 15,348 人 (前年度 19,858 人) であった。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため3月3日から31日まで休館となつたことや、10月の大型台風により午前ののみの開館となつた日があったことも影響している。</p> <p>昨年度に引き続き清水銀座にて出張型の子育てサロンを実施するなど、積極的な事業を展開し、地域との交流を図っている。</p> <p>なお、相談件数は644件（前年度474件）と大幅に増加しており、子育ての情報が溢れる現代社会で、相談者に寄り添った情報提供やアドバイスを行つており、母親たちの支えとなつてきている。</p> <p>清水区の子育て支援の中核施設として、継続し安定した運営を行つてゐるといえる。</p> <p>(3) 事業実施状況</p> <p>子育てに関する交流事業、相談事業、情報の収集や提供などについて、事業計画に</p>		(一時保育)	利用者数 2,448 人 (前年度 2,069 人)		利用時間数 14,755 時間 (前年度 11,786 時間)	(月保育)	利用者数 2,407 人 (前年度 3,387 人)		利用時間数 20,952 時間 (前年度 27,953 時間)
(一時保育)	利用者数 2,448 人 (前年度 2,069 人)								
	利用時間数 14,755 時間 (前年度 11,786 時間)								
(月保育)	利用者数 2,407 人 (前年度 3,387 人)								
	利用時間数 20,952 時間 (前年度 27,953 時間)								

沿って適切に行われている。子育て支援に関する講座等は150回以上（毎日、毎週開催しているものは含まない）行われる等、多くの講座やイベントが定着し、魅力ある事業展開がされている。

主な事業は以下のとおり（ほとんどの事業が自由参加のため参加実績人数はなし）  
すくすくタイム（1日2回）、誕生会（月1回）、まちかどサロン、銀ぶらマルシェ、  
青空サロン、子育て支援関係者研修会開催、静岡市子育て講演会開催等

#### （4）職員配置状況、職員研修等

仕様書に基づき、最も利用者が多くなる時間帯において最低限下記の職員を配置している。

- |           |                           |
|-----------|---------------------------|
| ①所長 1人    | 指導員及び保育士等の管理者として、職責を果たせる者 |
| ②子育て交流サロン | 相当な知識及び経験のある指導員 2人        |
| ③月保育・一時保育 | 相当な知識及び経験のある保育士 2人 保育士 6人 |

近年は多様な生活環境から生まれる保育の必要性が増していることや、流動的な保育人数に対応しなければならないことから、静岡中央子育て支援センターと同様に、臨機応変な職員の配置が求められる。

### 2 市民（利用者）からの意見・要望の内容とその対応状況の評価（クレーム対応 等）

特にクレーム等もなく、日ごろから利用者の声を積極的に取り入れていく運営方法は評価できる点であり、今後も継続されることを期待したい。

### 3 市民（利用者）へのアンケートや満足度調査の状況評価

#### 【一時保育】

利用者満足度調査における調査項目のうち、①利用のしやすさ 100%、②職員対応 100.0%等とすべての項目において、「非常に満足」「やや満足」という結果であり、多くの利用者に対し満足のいく質の高いサービスを提供していることがわかる。

#### 【月保育】

利用者満足度調査における調査項目について、①利用のしやすさ 100%、②職員対応 100%等とすべての項目において、「非常に満足」という結果を得ており、多くの利用者に対し満足度の高いサービスを提供していることがわかる。

利用理由については、特に「仕事」(38.9%)が大きな割合を占めており、「通院」及び「兄弟姉妹の幼児」(共に 15.3%) が続いている。このことからも、緊急時や待機児童の受入はもちろん、多様化するニーズに対応できる受入施設として必要性が高いことが分かる。

#### 【子育て交流サロン】

調査項目のうち、①あそびの環境、②職員の対応、③子育て講座の内容において 100%が、「非常に満足」「やや満足」という結果であり、非常に高い満足度を獲得して

いる。

室内外で遊べる点、落ち着いた温かい雰囲気が高く評価されている。

#### 4 指定管理者の経理状況の評価

指定管理業務の収支状況については概ね適切な経理状況である。

今後とも効率的な経営に留意した上で、より充実した事業実施のための予算執行を望みたい。

#### 5 総括的な評価（課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況 など）

前年度事務自己発生の有無	無
前年度モニタリング調査における改善協議事項の有無	無

##### 《新型コロナウイルス感染症への対応》

新型コロナウイルス感染症への対応については、市の要請に基づき、適切な時期から講座や行事等の自粛や施設の休館等の対応が図られた。

この際、掲示板等により利用者への周知が適切な時期・方法で行われている。

全体的に良好な子育て支援及び保育サービスの提供が行われている。

清水駅前銀座の空き店舗の一画を利用した交流サロン事業「まちかどサロン」や「銀ぶらマルシェ」の開催等、地域との交流を積極的に図っており、これらの活動の継続により徐々に地域に根差した子育て支援センターを築いている。

また、月保育については利用が減少してはいるものの、夜間まで働く自営業の家庭や父子家庭など、多様化する家庭の状況に寄り添った保育を提供できており利用者からは高い満足度を得ている。

清水中央子育て支援センターは清水区の子育て支援において中核となる施設であることから、今後においても、ニーズを確実にとらえ、さらなる地域との連携事業の展開を期待するとともに、安心安全な保育環境の提供を継続していくことを期待する。

**※事務事故が発生したとき及びモニタリングにおいて改善の指導があったときは、必ず改善状況を記載すること。**